平成３１年１月 吉日

会 員 各 位
青 年 部 会 会 員 各 位

栃木県シートメタル工業会
会 長 赤 石 修 一

【 栃木県シートメタル工業会賀詞交歓会 】

新年明けましておめでとう御座います。本年もご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。平素は格別なお引立てを賜り、又、工業会運営にあたり多大なご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、栃木県シートメタル工業会賀詞交歓会につきまして、下記の通り開催致します。皆様のご出席をお待ち申し上げております。　尚、インターチェンジからの利便性を考慮して本年も佐野にて開催致します。よろしくお願い致します。　敬具

記

日　時　　平成３１年２月１３日（水）
会　場　　ホテル　マリアージュ仙水
　　栃木県佐野市奈良渕町３１６　TEL0283-21-0136
受　付　　午後３時３０分～

【懇親会会費・１名５，０００円　複数名可】

16：00　講演会
演題　「二代目板金屋
町工場のチャレンジとイノベーション」
講師　　山崎　かおり　　氏
（　（株）山崎製作所　代表取締役社長　）
17：30　休憩
17：40　賀詞交歓会（懇親会）

なおご不明な点は下記事務局までご連絡いただければ幸いです。
事務局まで出欠のFAXを2月7日（木）までにお願い致します。

FAX　028－648－8195
TEL　　028－648－8190

賀詞交歓会に　出席・欠席　します(どちらか一方に○をおつけください)		
貴社名		
参加者氏名		
様	様	様
様	様	様

経営者フォーラム開催にあたり

日々変化していく経済環境の下、新たな経営課題への対策が必要となってきています。アマダスクールではお客さまの先進的な事例紹介を通じ、課題解決のヒントを探っていく経営者フォーラムを開催しております。特に若手経営者や後継者の皆さまにおかれましては、新しいテクノロジーの活用や新市場への挑戦に加え、経営者である講師の経営理念や、経験を踏まえたお話を体感いただき、少しでも具体的な問題解決の一助となれば幸いです。
皆さまのご参加をお待ちしております。

職業訓練法人アマダスクール

昨年12月7日アマダ本社にて開催の経営者フォーラムの資料となります。
同様の演題にて講演会をお願いしています。

株式会社山崎製作所様のご紹介

― 女性社員による自社ブランド「三代目板金屋」を立ち上げ ―

1967年に創業された株式会社山崎製作所は、精密板金加工全般―主に生産設備のカバー・部品を製作してきた。山崎かおり社長は、2009年、リーマンショックの影響で仕事が半減、事業の存続が危ぶまれた中、大きな覚悟を決め2代目社長に就任、マイナスからの出発をした。全社員で制定した『①山崎の品質、②山崎のプライド、③山崎の絆―に基づいて、社会貢献をしていくこと』という経営戦略に基づき、それを実現するために日々奮闘する。工作機械のカバーや部品を主に板金製作しているが、お客さまが設計したインテリア、設備、装飾品等々、デザインされたもの、絵で描かれたものを、技術と情熱と笑顔で、お客さまの夢を形にすることを目指している。そのために、技術力と人間力を同社の強みと位置づけ、お客さまへの柔軟な対応力に加え、部品の精緻な品質にこだわる。品質に対しての誇りを謳った『山崎の品質』、『山崎のプライド』という考えのもと、地域のオンリーワン企業を目指し、異業種企業とも連携して医療機器開発にも取組む。自社製品の開発で下請けからの脱却を図りたいと、4年前から自社ブランド「三代目板金屋」を立ち上げ、商品開発に積極的に取組んだ。山崎社長は、長女の瑠璃(るり)さんら女性社員でチームを結成。「三代目板金屋」のブランド名で、インテリアやアクセサリー商品を手掛け始める。まとめ髪を楽しみたい女性が増えていると知り、かんざしに目を向けた。美容師から転身した女性社員が新たに加わり、試作を重ね、しっかり髪が留まり、重さを感じない「KANZASHI」を開発、ギフトショーをはじめとした公共展に出展したり、デパートの催し物に参加、販路を広げヒット商品となった。



本社工場外観




ベンディングマシン
HD1303NT


山崎の強み
コミュニケーション

山崎　かおり 氏 プロフィール



1963年生まれ

1985年 大学卒業

1989年 株式会社山崎製作所入社

2009年 株式会社山崎製作所代表取締役社長(二代目板金屋)就任

2015年1月 プロダクトブランド『三代目板金屋』立ち上げ

2015年10月 静岡県中部医療連携団体SPメディカルクラスター参加

2016年 2016年度「J300アワード」準大賞受賞(内閣府共催)

会社概要

会　社　名	：	株式会社山崎製作所
代表取締役社長	：	山崎　かおり
本社・工場	：	静岡県静岡市清水区長崎241番地
資　本　金	：	300万円(HPより)
設　　立	：	1970年(昭和45年)　※創業:1967年
従 業 員 数	：	23名
事 業 内 容	：	板金加工業(医療機器・医療タンク・工作機械カバー・部品・制御盤・工場設備・厨房用設備等)、メタルアクセサリー・メタルインテリアの製造販売板金加工全般。

板金製作物の一例


医療用ステンレスタンク


インテリア什器


三代目板金屋
ステンレスかんざし「KANZASHI」